

# 非常災害対策計画

令和5年11月

特定非営利活動法人スウィートスマイル

**施設名** 特定非営利活動法人スウィートスマイル  
放課後等デイサービススマイルルーム  
**所在地** 愛知県瀬戸市菱野台2丁目2番  
**電話・FAX番号** 0561-58-1100  
**メールアドレス** sweetsmile@fa2.so-net.ne.jp

## 1 施設の立地条件

### (1) 施設立地場所の地形等

当スマイルルームは、瀬戸市南部の幡山地域に位置し、周囲を住宅団地に囲まれ、3階建て建物の3階部分（延べ床面積122.5㎡）に存在する。当スマイルルームの東部約6.5km先には猿投山北断層が位置している。

菱野団地では、浸水想定区域の設定はなく、また近年大規模な水害は発生していない。菱野団地では、原山台連区には原山公民館、萩山台連区には萩山公民館、八幡台連区には八幡公民館が風水害時の避難所・緊急避難場所として指定されている。菱野団地では、地震時の避難所および緊急避難場所として、原山台連区に原山小学校、萩山台連区に萩山小学校と光陵中学校、八幡台連区は八幡小学校が指定されている。菱野団地の全域にて、700m以内に地震時の避難所および緊急避難場所が存在する。

### (2) 災害危険区域等の該当の有無

災害危険区域等	該当の有無	区域等の名称
洪水浸水想定区域	無	
土砂災害警戒区域	無	
土砂災害特別警戒区域	無	

### (3) 予測される災害の危険性

火災、断層型地震

## 2 災害に関する情報の入手方法

### (1) 市町村から発令される避難情報の入手方法

通電時：テレビ・ラジオ放送、防災行政無線、県防災情報メール、県・気象庁HP等

停電時：市からの直接伝達（R5.11申し合わせ済み）、自治会・近隣住民からの直接伝達（R5.11申し合わせ済み）、ラジオ放送

### (2) 災害に関する情報の入手方法

通電時：テレビ・ラジオ放送、防災行政無線、気象庁HP <http://www.jma.go.jp>  
：県防災情報メール 登録 [ml-ent@mail.kasen-aichi.jp](mailto:ml-ent@mail.kasen-aichi.jp)  
：県防災web  
[http://www-bousai1.koudoka.pref.aichi.jp/pub\\_web/portal-top/](http://www-bousai1.koudoka.pref.aichi.jp/pub_web/portal-top/)  
：県道路規制情報 <https://www.pref.aichi.jp/douroiji/kisei/>

: 国交省報提供センター <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

:

停電時：中部電力パワーグリッド 停電情報

<https://teiden.powergrid.co.jp/p/office/117.html>

自治会・近隣住民からの直接伝達（r5.11 申し合わせ済み）

ラジオ放送

### 3 災害時の連絡先及び通信手段の確認

#### (1) 自治体等の連絡先

	区分	機関名	電話番号	F A X 番号	メールアドレス	
行政 機関	消防	瀬戸市消防本部	0561-85-0119			
	警察	瀬戸警察署	0561-82-0110	0561-85-1363		
	市	瀬戸市役所 (社会福祉課)	0561-88-2612	0561-88-2615		<a href="mailto:shafuku@city.seto.lg.jp">shafuku@city.seto.lg.jp</a>
		瀬戸保健所	0561-82-2196	0561-82-9188		<a href="mailto:seto-hc@pref.aichi.lg.jp">seto-hc@pref.aichi.lg.jp</a>
	県	愛知県健康福祉 部障害福祉課	052-954-6317	052-954-6920		<a href="mailto:shogai@pref.aichi.lg.jp">shogai@pref.aichi.lg.jp</a>
ライ フ ライン	電気	中部電力旭営業 所	0120-929-265			
	ガス	東邦ガス瀬戸事 業所	0570-783-987			
	水道	瀬戸市水道局	0561-85-1177			
	電話	N T T 西日本名 古屋支店	0800-200-0116			
協力 機関	原山自治 会	北西さん	090-3383-2464	0561-21-1719		
	自主防災 組織	代表 寺田さん	080-5138-2647	0561-76-7757		
	協力医療 機関	野田内科小児科 医院	0561-21-3800			
取り 引先	管理業務	サンクス	0561-83-1811	0561-84-3611		
	設備関係	トーホー防災	090-3300-2739	0561-55-0119		

※各施設で十分に検討の上、作成してください。

## (2) 職員の連絡先

最新のものを逐一作成し事業所内保管庫に保管するものとする。

### 緊急連絡網

最新のものを逐一作成し事業所内保管庫に保管するものとする。

## (3) 利用者情報 (家族の連絡先)

最新のものを逐一作成し事業所内保管庫にて保管するものとする。

## 4 避難を開始する時期、判断基準

- ・ 避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき
- ・ 避難準備・高齢者等避難開始が発令されていなくても、身の危険を感じる時
- ・ 「土砂災害警戒情報」が発表されたとき
- ・ 震度5強以上の地震が発生したとき
- ・

## 5 避難場所

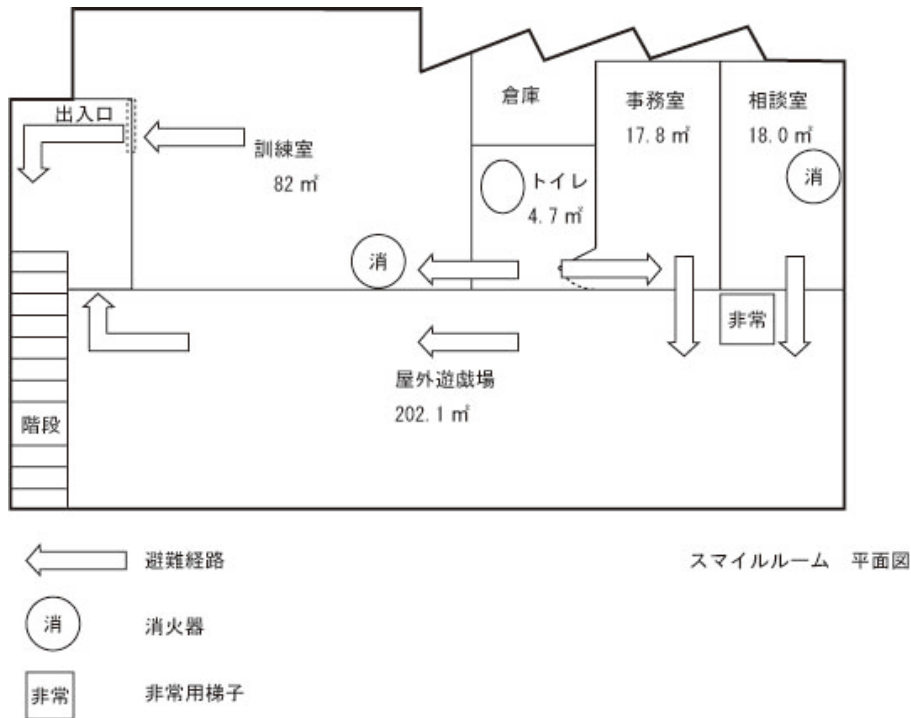
災害の種類	地震	水害	土砂災害	火災
避難場所	八幡小学校校庭	八幡小学校体育館	八幡小学校体育館	菱野団地中央広場
所要時間	徒歩5分 車1分	徒歩5分 車1分	徒歩5分 車1分	徒歩2分
距離	260m	260m	260m	100m

## 6 避難経路

### (1) 避難場所への避難経路



## (2) 施設内の避難経路



## 7 避難方法

利用者の特性に応じて対応 集団行動可能な児童は2人の指導員で引率  
 集団活動不可の児童は個別に対応する。

## 8 災害時の人員体制、指揮系統

### (1) 災害時の参集

#### 職員参集基準

参集体制	参集基準	対象職員
警戒参集体制	①地域に大雨、暴風、暴風雪、洪水警報が1以上発表されたとき ②施設所在市町村内で震度5弱の地震が発生したとき	・総括責任者及び情報収集・連絡班の班長は施設に出勤すること
非常参集体制	①地域に相当規模の災害の発生が予測され、その対策を要するとき ②地域に災害が発生し、その規模及び範囲等から早急な対策を要するとき ③施設所在市町村内で震度5強以上の地震が発生したとき ④その他、総括責任者が必要と認めるとき	・総括責任者及び各班の班長は施設に出勤すること ・その他の職員は、家族等の安全が確保され次第出勤すること

### (2) 役割分担

- ・総括責任者 理事長 伊藤 功 (不在時の代行者 工藤真紀子)
- ・情報連絡 工藤真紀子 (不在時の代行者 福田 聡太)

- ・消火係                                      新村 幸代    (不在時の代行者 小嶋 早雪)
- ・救護係                                      福田 聡太    (不在時の代行者 中島 紫苑)
- ・避難誘導係                                尾島 佳子    (不在時の代行者 伊藤 敏男)

### 役割分担表

総括責任者	係	係長	係員	任務
伊藤 功	情報連絡係	工藤真紀子	福田 聡太 ..... ..... ..... .....	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象や災害の情報収集</li> <li>・職員への連絡、職員や職員家族の安否確認</li> <li>・関係機関との連絡調整</li> <li>・利用者家族への連絡</li> <li>・避難状況の取りまとめ</li> </ul>
	消火係	新村幸代	中島紫苑 伊藤 功	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火元の点検、ガス漏れの有無を確認</li> <li>・発火の防止と発火の際の初期消火</li> </ul>
	救護係	福田聡太	尾島佳子 小嶋早雪 中島紫苑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負傷者の救出及び安全な場所への移動</li> <li>・応急手当及び病院などへの移送</li> </ul>
	避難誘導係	伊藤敏男	尾島佳子 中島紫苑 中村あゆみ 池田千尋 工藤真紀子 安江香子 松林美柚 竹腰 翔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全確認</li> <li>・施設、設備の被害状況確認</li> <li>・利用者への状況説明・避難誘導</li> <li>・利用者の避難誘導</li> <li>・利用者の避難介助</li> <li>・利用者の避難介助</li> <li>・利用者の避難介助・家族への引渡し</li> </ul>

### (3) 避難に必要な職員数

通電時：避難誘導 4人、情報連絡 3人、消火係 3人 救護係 4人

停電時：避難誘導 7人、情報連絡 3人、消火係 3人 救護係 4人

## 9 関係機関との連携体制

- ・自治会からの情報提供、避難支援協力 (R5.11 申し合わせ済み)
- ・野田医院との連携協力について合意 (H22. 7 合意済み)
- ・毎年9月の市主催防災訓練に参加

## 10 食料、防災資機材等の備蓄

備蓄品リスト：最低3日間分(推奨7日間分)を備蓄

分類	品名	数量	積算根拠	保管場所
食料等	水	18L	帰宅困難者 3名を想定	瀬戸市菱野台 2-53
	米	5Kg	同上 3食3日分	スマイルルーム相談室
	非常食	12食分		

	はし	30 膳		スマイルルーム相談室
	スプーン	30 本		スマイルルーム相談室
	カップ	30 個		スマイルルーム相談室
	鍋			
	茶碗	10 個		
	カセットコンロ	2 個		
	ポリ容器 (生活用水)	60L		スマイルルーム倉庫
	医薬品	1 組	救急セット	スマイルルーム
	紙おむつ	30 枚	小、中、大各 10 枚	菱野台 2-53
医薬品等	ティッシュ	5 箱		
	ウエットティッシュ	2P		
	マスク	25 枚		
	ラップ	2 本		
	体温計	2 本		
	ラジオ	1 台		
	タブレット端末	1 台		
情報機	携帯電話 (充電器を含む)	1 台		
	懐中電灯	3 本		
	ランタン	2 台		
照明	ローソク	1 箱		
	ローソク台	6 台		
	蓄電池式電源	1 台		
	電池	10 本	単 1~単 4 まで	
	石油ストーブ	2 台		
	灯油	20L		
暖房資機材	携帯カイロ	10 個		
	防災用マッチ	1 箱		
	新聞紙	適宜		
	スコップ	1 本		
	合板	1 枚		
作業機材	のこぎり	3		
	釘・金槌	1 組		
	軍手	10 組		
	地図	1 枚		
	筆記用具	1 組		
避難用具	ライター	1 個		
	マッチ	1 箱		
	笛	1 個		
	ナイフ	1 本		
	ガムテープ	1 本		

	ビニールシート	1枚		
	毛布	3枚		
	ゴザ	3枚		
	ヘルメット	3個		
	ロープ	1本		
	タオル	10本		
	ビニール袋	30枚		
	下着	10組		
	簡易トイレ	1組		



## 【参 考】

### 〔非常災害対策計画の策定チェックシート〕

施設名	スマイルルーム	施設種別	放課後等デイサー ビス	市町村名	瀬戸市
-----	---------	------	----------------	------	-----

	点検項目	点検結果		改善時期
		はい	いいえ	
1	水害・土砂災害を含む非常災害対策計画が策定されているか。			
2	非常災害対策計画に次の項目を盛り込んでいるか。			
(1)	施設の立地条件			
(2)	災害に関する情報の入手方法			
(3)	災害時の連絡先及び通信手段の確認			
(4)	避難を開始する時期、判断基準			
(5)	避難場所			
(6)	避難経路			
(7)	避難方法			
(8)	災害時の人員体制、指揮系統			
(9)	関係機関との連携体制			
3	平成28年に水害・土砂災害の場合を含む避難訓練が実施されたか。(実施していない場合は、「改善時期」の欄に実施予定時期を記入すること。)			

## 〔避難訓練〕

### 1 実施回数

年2回

### 2 避難訓練の参加者

常勤職員、非常勤職員、利用者

### 3 想定する災害の種類

火災、地震、水害、土砂災害

### 4 避難場所

- |             |            |
|-------------|------------|
| (1) 火災発生時   | 菱野団地中央広場公園 |
| (2) 地震発生時   | 八幡小学校校庭    |
| (3) 水害発生時   | 八幡小学校体育館   |
| (4) 土砂災害発生時 | 八幡小学校体育館   |

### 5 避難場所までの避難目標時間

- |             |     |
|-------------|-----|
| (1) 火災の場合   | 5分  |
| (2) 地震の場合   | 10分 |
| (3) 水害の場合   | 15分 |
| (4) 土砂災害の場合 | 15分 |

※小規模社会福祉施設の火災発生時の避難目標時間については、全国消防長会作成の「小規模社会福祉施設における避難訓練等指導マニュアル」中の「7 避難目標時間の設定」を参考に。

### 6 避難訓練の内容

- (1) 避難目標時間内に迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
- (2) 防災マップ及び施設内の避難経路のとおり迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
- (3) 災害時における役割分担表のとおり迅速な対応ができるかどうかの検証を行う。
- (4) 職員の少ない時間帯での対応を想定した訓練を実施し、迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
- (5) 消火器を使用した初期消火の訓練を行う。
- (6) 近隣住民が参加する避難訓練を実施する。